

# 競技注意事項

2022.9.19

1. 本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定により運営する。
2. 練習（ウォーミングアップ）について  
競技開始10分前までは競技場内トラックを使ってもよい。芝生部分の立ち入りは禁止。競技開始後はバックストレートを使用してウォーミングアップをおこなってもよい。ただし、800m、4×100mR中はトラックから外へ出ること。
3. 招集について  
(1) 競技者は出場種目の招集完了時刻までに競技者係で貼り出された招集用紙の自分の番号に○をし、その場で競技者係の点呼を受けたのち、競技者係の誘導で競技場所に移動する。  
(2) トラック競技出場者は腰ナンバーカードを競技者係より受け取り、右腰に付けること。  
(3) 競技を棄権する選手はあらかじめ競技者係にその旨を申し出ること（代理人でもよい）  
(4) 招集は下記の通りとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始時刻の30分前	競技開始時刻の20分前
フィールド種目	競技開始時刻の50分前	競技開始時刻の40分前

- (5) 選手の招集は、100mスタート地点付近（A倉庫前）で行う。
- (6) リレーのオーダーについては、招集場に用意された用紙に競技開始1時間前までに走順番の記入をすること。また招集完了時刻に4人そろって最終点呼を受け、競技者係の誘導でそれぞれの場所に移動する。  
第4走者は腰ナンバーカードを競技者係から受け取り、右腰に付けること。
4. 競技者ヴィブス（ナンバーカード）は、各自登録番号の競技者ヴィブス（ナンバーカード）をユニフォームの背と胸に2か所、安全ピンで4か所留めて、つけること。  
跳躍競技については、競技者ヴィブス（ナンバーカード）は1枚でもよい。（走幅跳は胸）
5. スタート方法は、クラウチングスタートとする。トラック競技のスタートにおいて、同じ競技者が2回不正スタートをした時、その競技者を失格とする。スターティングブロックの使用は決勝のみとする。
6. トラック競技の予選を行う種目についてはタイムレース予選とし、100mはタイム上位8名、800mはタイム上位12名により決勝を行う。  
リレーに4名で申し込んだチームが、当日4名に満たない場合は選手の補充は出来ない。
7. ジャベリックボール投げはやり投げピットを使用し、助走は15m以内とする。ボールの品番はNT5201を使用する。
8. 競技はすべて男女別で行う。
9. 走幅跳・ジャベリックボール投げは3回の試技ののち、トップ8による試技をさらに3回行う。  
走高跳のバーの上げ方については選手の競技力を勘案して審判長が決定する。なお、開始の高さは男女とも1mとする。  
走高跳については背面跳、ベリーロール、ロールオーバー等は禁止する。はさみ跳で競技すること。
10. スパイクを使用する場合は、ピンは9mm以下の平行柱ピンとする。
11. 80mHの規定：南部予選会は次の通りとする。

第1ハードルまで13m 高さ0.68m インターバル7m 台数9台 最終ハードルからフィニッシュまで11m

その他

- (1) 選手といえども自分が出場している時以外は、応援または付添いのために競技場内に立ち入らないこと。  
(応援は必ずスタンドの上から行なう)  
スタンド下への選手、保護者の立ち入りは禁止する。ただし表彰式での写真撮影のみスタンド下においての撮影を認める。撮影は短時間で行い、撮影後は速やかにスタンドに戻る。守られない場合はすべての撮影を禁止する。
- (2) 本部席前は通行禁止とするので、役員以外は通らないこと。
- (3) スタンド等における待機場所がトイレ前や通路、階段をふさぐことのないようにすること。
- (4) 競技場内およびトラック上に、競技場備え付けの用器具以外の設置をしてはならない。
- (5) ゴミは各自が持ち帰ること。
- (6) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を各自で徹底すること。（別紙注意事項遵守）